

光る風

発行：兵庫県立光風病院

〒651-1242

神戸市北区山田町上谷上字登り尾3

TEL (078) 581-1013 (代)

FAX (078) 581-1005

URL <http://www.kofu-hosp.jp/>

認知症疾患の診断治療を開始します!!

県立光風病院の平成28年度のスタートは、4月14・16日に発生した熊本県と大分県の地震に対し、『ひょうごDPAT』として4月16日から6週間にわたり、医師、看護師、精神保健福祉士を派遣したことに始まりました。今も余震が続いていますが、今後も被災者のこころのケアに継続して関わられたらと思っています。



検査棟（完成予想図）

さらに今年度は、精神科医療をさらに充実させていくとともに、認知症の診断と早期治療への取り組みを開始します。MRI、SPECT（単一光子放射断層撮影）装置導入のための、検査棟の工事が始まっています。すでに日本は超高齢化社会を迎えており、認知症患者の増加が必至の状況で、当院が少しでも認知症の方の支援に関われたらと考えています。



また、光トポグラフィー検査装置（近赤外光脳機能計測装置）を設置しました。うつ病、うつ状態の補助診断に使われますが、診察、心理検査とあわせて心の健康チェックができるように準備しています。

今年度も県立光風病院をよろしくお願いいたします。

物忘れ外来開始のお知らせ

平成28年6月から物忘れ外来を開始しています。
ご周知のほどよろしくお願いいたします。



○診察日：毎週月曜日

○診察医師：小田陽彦（県立姫路循環器病センター高齢者脳機能治療室医長兼光風病院精神科医長）

○対象となる方：認知機能障害を主訴とする疾患の診断

○診察の流れ：光風病院に電話（078-581-1013(代表)）→ 地域医療連携部 → 初診予約・予約票の送信 → 診察（検査等）→ 約1週間後再診（検査結果の説明）→ 紹介元医療機関へ結果報告・逆紹介

○主な検査：認知機能検査 CTスキャン等（MRIとSPECTは現在設置工事中です）

***地域医療機関様からのご予約に限らせていただきます**

新任紹介



どうぞよろしくお願ひいたします

精神科部長 木下 直俊

こんにちは。平成 28 年 4 月に光風病院に参りました木下直俊です。医者になって 20 余年がたち、当直明けの体の無理がきかなくなってきました。老眼も進むし早朝覚醒も増えてきて老いを感じます。一方、臨床経験はあれこれ積んでちょっとのことでは驚かなくなり、思いがけない出来事があっても昔ほどは疲労困憊しなくなりました。

驚かなくなったことには弊害もあると思います。今までの経験の範囲だけにとらわれて情報を読み取ったり治療を組み立てたりしてしまうと、新鮮な驚きもなくなってしまうし、老害・守旧派といったレッテルがぴったりな人になってしまうでしょう。人間は 70 歳までは成長すると私の師匠が言っておりましたので、そこまでは、柔軟で新鮮な感覚や考えにこだわりながら、日々努力を積み重ねていこうと思います。

みなさま、どうぞよろしくお願ひいたします。



薬剤部長 鹿島 孝子

平成 28 年 4 月 1 日に赴任してきました、鹿島と申します。よろしくお願ひします。

前年度までの 5 年間は姫路循環器病センター、その前は柏原病院と自然豊かな山の麓にある病院で勤務しておりました。光風病院は車窓からよく眺めており、同じように「自然とマッチした美しい病院」と常々思っていました。が、谷上駅を降りて毎日急な上り坂に些か閉口しており、日差しがきつい真夏と凍てつく冬の朝がとも心配です。

高齢化社会を迎えるにあたり、最近では、ポリファーマシー対策や生理機能の低下した高齢者への薬の安全使用など、薬の適正使用が大きな課題となり、また、チーム医療や地域連携など、患者さんの QOL や医療の質の向上への取り組みが行われています。そのようななか、地域をチームと考え、地域の方々と情報交換や薬剤部からの情報発信などを行うことで、さらに連携を進めていきたいと考えておりますのでよろしくお願ひいたします。



検査技師長 林 隆雄

4 月から検査室勤務になりました検査技師長の林隆雄です。光風病院は精神科の単科病院ということもあり、検査室は検査技師 2 名で運営しております。検査室の業務として一般的な血液検査、尿検査、心電図、脳波などの生理検査を行っております。大きな検査室にひけをとらない検査精度、信頼できる検査結果を迅速に報告することを目標にしております。

また、今年度は光トポグラフィの本格的な運用を実施する予定です。うつ症状の鑑別診断の補助として開始する予定ですが、新しい検査法ですので今後、認知症など他の分野にも応用できればと考えています。地域の先生方からも期待される検査ができるよう努力いたしますのでよろしくお願ひします。



栄養管理課長 川脇 恵

こんにちは。4 月 1 日に着任しました川脇です。光風病院には平成 15 年度から 5 年間勤務しておりましたので、もしかしたら覚えていただいている方もいらっしゃるかもしれません。

私は管理栄養士として栄養指導や給食業務に携わっておりますが、以前仕事をしていたときに比べ、糖尿病、高血圧等の生活習慣病に対応する特別食を食べている患者さんが増えたな…と感じます。

生活習慣病対策には食事療法が大きな鍵を握っています。「食」を通じて微力ながら患者さんのお役に立てるようがんばっていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。



診療放射線技師 田口ひとみ

本年 4 月より光風病院に赴任しました診療放射線技師の田口ひとみです。今年度中に建設される MR・RI 検査棟に設置される MRI、SPECT 装置導入に伴う配属です。両装置とも認知症等の診断にとっても有用で、これまでの経験と研修等での知識を生かし、スムーズに検査開始できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

私自身は前年度までは尼崎総合医療センターで勤務しておりました。技師が 50 人ほどの職場から 2 人へと変わり、一人にかかる責任の大きさを日々ひしひしと感じながら勤務しています。科としてはこれまでより 1 名増員ということで、より活気づいた職場になるよう頑張っております。



DPAT 活動報告

平成28年4月16日
～5月27日

DPAT：災害派遣精神医療チーム
Disaster Psychiatric Assistance Team



災害支援活動

平成28年4月14日21時26分以降に熊本県と大分県で相次いで地震が発生した「平成28年熊本地震」。

厚生労働省（DPAT事務局）より派遣要請を受けた“兵庫県こころのケアチーム”は、平成28年4月16日～5月27日までの6週間にわたり合計8チームが派遣されました。（当院からは、医師6名、看護師6名、精神保健福祉士1名の合計13名を派遣）以下に派遣された医師・看護師から報告させていただきます。



精神科部長 持田 啓

平成28年5月13日から20日まで、『ひょうご DPAT』第5陣として活動して参りました。班員は4名で、当院から3名（持田のほか小林明美医師、長濱利幸看護師）、兵庫県こころのケアセンターから1名（永田健二精神保健福祉士）の参加です。他府県チームは一定地域の巡回や本部調整業務などの明確な役割分担があったのに対し、ひょうごチームだけは諸般の事情でフリー扱いのため、仕事が決まっておらず、手探りで気を使いながらのスタートになりました。結局、前半は益城町や南阿蘇村などを巡回し、特定の事案や児童の精神衛生に関する情報収集を行いました。後半は玉名市と熊本市からの依頼で、保健師を中心とする地域の支援者を対象に、「被災者の

こころのケアに際して」と題する研修会を計6回行いました。班員全員が各々の経験や持ち味の違いを活かしながら、講話やリラクゼーション実演など、精一杯の支援者支援をさせていただきました。後半は皆お酒も飲みたくなるほど疲れていましたが、最後の夜の1杯は格別でした。留守中のバックアップをいただいた皆様方に感謝申し上げます。



地域医療連携部 主任 加藤 美加（看護師）

私は、『ひょうご DPAT』第3陣の一員として派遣され、熊本県精神保健福祉センターで活動拠点本部での任務を遂行しました。活動拠点本部の主な業務としては、DPAT事務局が発信している「活動概要」の確認、各チームを逐一把握する必要があるため、新規隊へのオリエンテーション、DMHISS（災害精神保健医療情報支援システム）にアップされた各 DPAT 隊の活動内容と活動拠点本部が行った活動（調整本部や被災地保健所、調整本部や厚生省とのやりとりなど）をクロノロジー（活動内容のエクセル作成）へ転記、各チームからの1日の活動報告の電話対応などでした。派遣開始から2日目に活動拠点本部が熊本県精神保健福祉センターへ移り、3日目には現地の調整本部が同じ部屋へ移転してきました。移転当初、活動拠点本部と調整本部の間には仕切りがありましたが、数日後には仕切りが取り除かれ、熊本県精神保健福祉センターの医師が総括となり、調整本部、活動拠点本部が1つとなりました。このことで現地に派遣されたチームや熊本県の保健師からの情報、活動拠点本部の増加など、組織図が徐々に系統立てられる大きな変化の時期でもありました。

今回、被災地でより良い支援活動を行っていくには、被災した熊本県の職員と意見を交わし、それを各チームへ伝達していくという拠点本部の任務が重要であると感じました。今回このような拠点本部の重要な任務に携わることができ、災害支援の奥深さを知ることができました。私にとって貴重な経験となりました。

市民セミナーのお知らせ

第1回 「認知症の初期症状」 ～もしかしたら認知症??～

講師：小田陽彦先生

(姫路循環器病センター 高齢者脳機能治療室医長)

日 時：9月5日(月) 14:00~16:00

申込〆切：9月2日(金) 17:00

第2回 「不登校児の関わり」

～子どもへの対応、どうしたらいい??～

講師：木下直俊先生

(兵庫県立光風病院 精神科部長)

日 時：2月8日(水) 14:00~16:00

申込〆切：2月6日(月) 17:00

場所 当院 ひかりの森ホール

申込方法 参加者名・連絡先をTEL又はFAXにて
下記までお知らせください。

地域医療連携部

TEL (078) 581-1013 (代)

FAX (078) 581-1005

子どもの心の診療ネットワーク事業

症例検討会のお知らせ

昨年度に引続き児童思春期の症例検討会を実施します。

ぜひご参加ください。

第1回 平成28年 7月 8日(金)

第2回 平成28年 9月30日(金)

第3回 平成28年11月10日(木)

第4回 平成29年 2月 3日(金)

第5回 平成29年 3月 2日(木)

場所 当院 ひかりの森ホール

時間 18:00~21:00

スーパーバイザー

第1・4回 青木省三先生

(川崎医科大学附属病院 精神科教授)

第3・5回 滝川一廣先生

(学習院大学 文学部 心理学科教授)

第2回 廣常秀人先生

(国立病院機構大阪医療センター 精神科科長)

参加ご希望の方は地域医療連携部までご連絡ください。

光風病院 外来診療のご案内

平成28年6月1日現在

成人外来担当

		月	火	水	木	金
1診 (初診)	午前①	小田(老年精神)	置塩(アルコール)	射場	鈴木	曾我
	午前②			射場(アルコール)		
	午後			和田		
2診 (初診)	午前①	小林明	塚田		石橋	
	午後	松田	関口(再診)		木尾	
3診 (再診)	午前	平良	田中	見野	葛山	田中(初診:成人発達)
	午後					田中
4診 (再診)	午前	石橋	鈴木	松田	置塩	射場
	午後					
5診 (再診)	午前	木尾	中井	曾我	小林明	廣田
	午後					
6診 (再診)	午前	三田	和田	木下	塚田	補永
	午後					
7診 (再診)	午前		柴田		坂口	
	午後					
11診 (内科)	午前	濱田		濱田	濱田	濱田
	午後					

児童思春期外来担当

		月	火	水	木	金
1診	午前	小林三 (初診)	補永 (初診)	田中 (初診)	持田 (初・再)	和田 (初診)
	午後	小林三 (再診)	補永 (再診)	田中 (再診)	持田 (初・再)	和田 (再診)
2診	午前		木下 (初診)	渡邊 (初診)	補永 (初診)	渡邊 (初診)
	午後		木下 (初・再)	渡邊 (再診)	補永 (再診)	渡邊 (再診)
4診	午前		持田 (再診)	小笠原 (初診)	小林三 (初・再)	
	午後		持田 (初・再)	小笠原 (再診)	小林三 (再診)	